

# 平成27年3月第1回幸田町議会定例会 報告

議会報告 3月定例会

平成27年3月2日(開会)～3月26日(閉会)

単行議案19件、補正予算関係8件、当初予算関係9件、追加上程1件、議員提出議案3件、計40件が上程され、いずれも原案通り可決し、閉会した。

3月定例会は、新年度の当初予算案を審議をする重要な議会であり、住民目線で納税者の立場で税金の使われ方や事業のあり方を質しました。

また陳情1件(年金積立金の安全かつ確実な運用の確保を求める陳情書：提出者：連合愛知三河中地域協議会代表 矢田 勝弘)を審議し、全員賛成で採択しました。

## 当初予算案の概要

## 過去2番目の大型予算



# 『愛と幸せのある安心して暮らせるまち』を目指して

一般会計、特別会計、水道事業会計 合わせた総額は 5.7%増の225億1432万円

幸田町 2015年度 当初予算案		
	予算額	前年度比
一般会計	137億9000万円	5.1%
特別会計	72億8383万円	9.2%
水道事業会計	14億4049万円	▲4.8%
総額	225億1432万円	5.7%

※【一般会計】福祉や教育、防災・防犯など町行政運営の基本的な経費を計上した会計。  
※【特別会計】国民健康保険・介護保険、下水道など特定の事業を行う独立した会計。



取り巻く経済環境・・・消費税率が引き上げられた影響もあり、個人消費などに若干の弱さがみられるものの、国の経済対策や消費税10%への引き上げの先送り、円安による輸出関連企業の収益増加、原油安等により、景気の緩やかな回復が見込まれています。3.11の大震災から4年目を迎え、ゲリラ豪雨や自然災害に対する防災安全対策と将来を見据えた計画づくりを重点に、子育て支援、教育、都市基盤整備などの施策の取り組みの継続が求められます。



歳入では、町税は法人町民税では自動車関連産業の業績好調、個人町民税は人口の伸びと給与所得の伸びを見込んで、総額84億7866万円歳入の61.5%を占め、引き続き不交付団体を見込み、31年連続で、親(国)からの仕送りがなくても自前でやっていけるといふもの。不足分のねん出は、財政調整基金(貯金)から11.2億円を取り崩し、町債(借金)は1.7億円に抑制。



歳出は、防災関連の機能強化として、消防救急無線デジタル化に1.8億円、南部中学校の防災倉庫設置を計上するなど消防費は35.6%増の7.6億円。

教育費は、21.4%増の19.1億円となっており、ハピネスヒル幸田の町民会館、図書館、プールの修繕に1.1億円、南部中、幸田中などに太陽光発電設備装置に5800万円、荻谷小体育館耐震化2500万円など。



防災関連の機能強化! 消防費は35%増 教育費21.4%増

## 新年度当初予算の主なもの

### 新規45事業に7億円超！

#### ＝新規事業＝

- ・消防救急無線デジタル化・・・1億8316万円
- ・幸田中、南部中太陽光発電設備・・・5831万円
- ・社会保障・税番号システム・・・5398万円
- ・南部中防災倉庫設置・・・5700万円
- ・深溝小・坂崎小学校トイレ改修・・・1500万円
- ・ものづくり研究センター・・・1569万円
- ・ハッピーネス3館改修計画策定・・・1518万円
- ・防犯灯調査業務(全LED化)・・・1300万円 など

#### ＝継続事業＝

- ・放課後児童対策・・・7715万円
- ・予防接種事業・・・1億7313万円
- ・斎場建設負担金(蒲郡市幸田町)・・・4281万円
- ・墓地公園構想策定・・・500万円
- ・岡崎市ごみ処理建設負担金・・・1億3000万円
- ・幸田小整備実施設計・・・2000万円
- ・道路新設改良事業(土木)・・・1億3400万円
- ・生活道路整備事業・・・6000万円 など



### ピックアップ 「協働」の力で、JR三ヶ根駅前が便利に/キレイに！ 「活気ある深溝に！」

#### トイレのリニューアル



バリアフリーの多目的トイレ

#### ロータリーの整備



送迎車用のスペース拡大

#### 広場周辺の植樹



ロータリー中央部の植え替え

#### 地元の有志で電飾



イルミネーション点灯

行政に対する住民要望やニーズが多様化する中、「協働」の住みよいまちづくりが不可欠です。まちの活性化なども、町ができること、住民にできることを「協働」で実現していきたいものです。

- 今後**
- ・駅前の貸店舗、喫茶店が撤去され、跡地を町に買い上げてもらい「活用」を申し出中です。
  - ・里区画整理地内に「スーパー・ビックママ」進出予定など「住みよいまちづくり」を推進。

### ピックアップ 特養「メリーホーム幸田」オープン！ ◇場所◇ 深溝字皿入1-1

3月1日 特別養護老人ホーム「メリーホーム幸田」(社会福祉法人:あいち)が開所しました。町内で3つ目、南部初の施設となり、この地域の福祉サービスの拠点として期待されます。



◇施設概要◇ 老人福祉施設<定員:100名>・短期入所生活介護<定員:20名>・通所介護<定員:30名> 建物は、3階建て木目調の内装とゆったりとしたつくり、介護の状況で対応できるよう浴槽も6種類あるなど、きめ細かいサービスが受けられ、この地域の福祉サービスの拠点として期待されます。